

# イラク情勢

平成21年11月19日

大野 元裕

# イラク安定のカギ

- 米軍撤退への流れ：不可避  
公約、資金、アフガン、イラン
- 2006-07年の経験  
宗派対立が最大の混乱要因
- 政治がカギ  
政府への信頼低い  
宗派・民族対立の兆し：モースル等  
政権の枠組み模索中：独裁政権？
- 国会選挙と国民投票

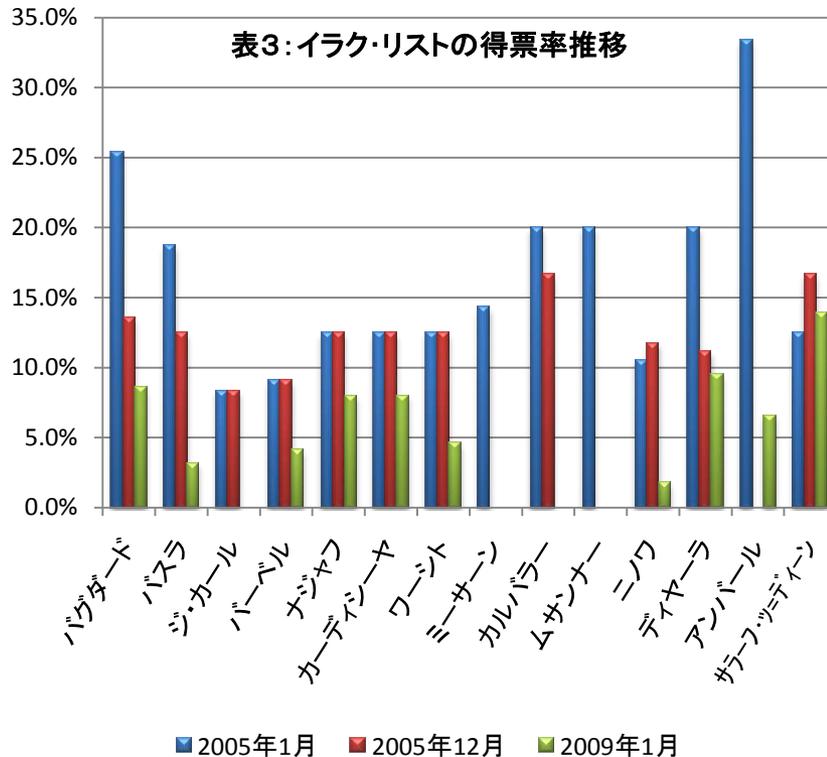
# 選挙法制定

- 1月18日全県選挙へ
- タアミーム県の動向と宗派・民族対立  
選挙を通じてキルクークの併合を狙うクルド  
クルドの既成事実化拒否と先延ばし  
→ クルド寄りの合意
- 米国の介入  
バイデン副大統領とヒル大使の精力的介入

# 総選挙への道のり

- 宗派を軸の選挙戦崩壊  
UJA、KU分裂、スンニー派まとまらず  
旧バアス党系を標的か？  
シスターニー師のオープン・リスト主張
- 米国の賞賛と思惑  
「画期的一步」、「最善の将来を約束」  
不可逆的な撤退への流れと賭け  
アフガンの再来か、出口戦略の勝利か

# イラクの選挙の傾向

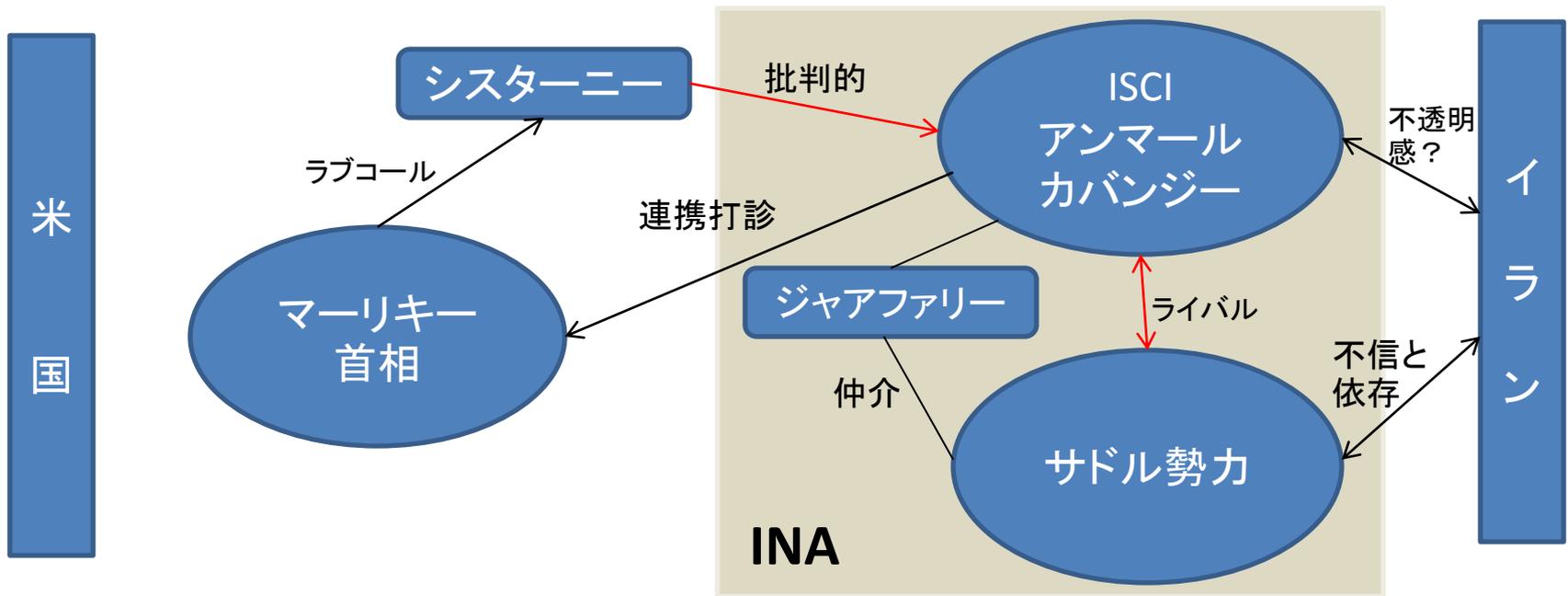


UIAの分裂

UIA	議席	備考
ISCI&バドル	36	
サドル勢力	27	2007年9月離脱
ファディーラ	15	2007年初頭、離脱
イスラミック・ダアワ	13	7名、脱退?
イスラミック・ダアワ-イラク	12	
独立勢力・その他	25	
	128	

# シーア派内のパワー・ゲーム

- マーリキーの強硬政策と「裸の王様」
- アブドゥル=アジーズ逝去後のISCIとUIA



# 選挙後のイラク情勢

- 最善のシナリオ  
宗派對立色の緩和と玉虫色のタアミーム県  
法治連合の僅差の勝利と国民融和
- 最悪のシナリオ  
選挙自体の混乱とその影響の長期化  
民兵の活性化とイラン情勢の影響  
アフガン式劇場の展開：米軍の賭け？  
省庁攻撃の「本丸」への到達
- 揺さぶる要素は少なくない
- 政策的焦点なき選挙

